

ネイチャー・ウォーク

平成 31 年 4 月
2019. 4. 15 発行
(通巻第 304 号)

ECO  SAITAMA 公益財団法人 埼玉県生態系保護協会

： 部会： 自然を歩く会

■先月のネイチャー・ウォーク

北総花美発見伝

(山万ユーカリが丘線 中学校駅 ～北総鉄道 千葉ニュータウン中央駅)

今回は春のうららかな天候の中、千葉県に遠征。
満開の桜を前に、総勢 18 名で記念撮影！



今回は千葉県まで遠征し、佐倉市、八千代市、印西市と3つの市をまたがるコースを歩きました。来るのに2時間かかった、という声もありました。

耳を澄ませると、春の訪れを告げるウグイスの鳴き声。サクラやコブシの花咲く、春満開のコースを歩きました。



ツチグリの姿。キノコです。



先崎（まさき）地蔵尊に到着



コチドリやカシラダカなども出ました



「中学校」駅前に集合

道中では、ヤブカンゾウやウラシマソウが見つかったほか、たくさんのツチグリ（キノコ）も見つかりました。

ツチグリはママダンゴとも呼ばれており、特撮映画「マタンゴ（昭和38年・東宝）」の由来ともなりました。実際に食用にもなるそうで、食べてキノコになるというわけではありません（笑）



鷲神社の本殿には素晴らしい彫刻が

途中の先崎^{まさき}地蔵尊にあるのは、非常に珍しい座禅をしているお地蔵様。

また、鷲神社の本殿の建物や柱には見事の彫刻が施されており、ずっと見入ってしまいました。

鷲の名の付いた神社に立ち寄った影響か、途中、サシバやオオタカ、モズなどの猛禽類とも出会うことができました。もちろん他の鳥もたくさん出ました。



空はいつしか快晴に

昼食の船穂コミュニティセンターに到着。出発当初は曇り空だったのですが、お昼にはすっかり、青空に。春の陽気を元気に変えて、楽しく歩きました。

お昼休み後は、恒例の表彰式。

今回はお二人の「Walk（多く）出現認定証」授与がありました。

おめでとうございます！



最終目的地直前の北総花の丘公園には、カワウのコロニーがあります。

非常に多くのカワウたちが営巢している姿を間近で見ることができました。

弥生時代には人と一緒に埋葬され、万葉集などにも歌われるほど、日本人と良好な関係だったウたち。いつまでも共存できる関係を築きたいですね。



コロニー内のカワウたち



イカリソウの花

また、公園では、ササの下で可憐に咲いていたイカリソウも観察。教えてくださった地元の方に感謝です。

花に鳥にと、春の訪れを堪能できたコースとなりました。

元号が「令和」に変わってもネイチャーウォークは続きます。みなさんのご参加をお待ちしています！